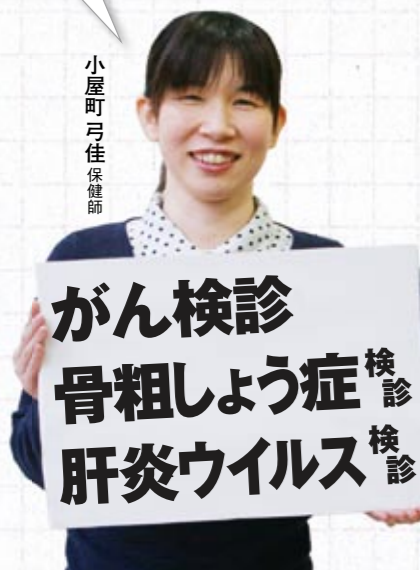


本年の「健診」が始まります。

町では毎年
6月と10月に
集団健診を
行っています!

「がん」「骨粗しょう症」「肝炎ウイルス」の早期発見を目的に行います。

生活習慣病の危険性がないかを調べ、高血圧・糖尿病などを防ぎます。



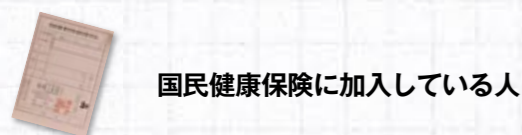
小屋町弓佳 保健師



池田麻由美 保健師

がん検診
骨粗しょう症
肝炎ウイルス

無料!
国保健診
基本健診



国民健康保険に加入している人

国保健診の受診対象者

- ▶ 40～74歳で、国民健康保険の加入者が対象。
※平成25年4月1日～翌年3月31日の間に40歳になる人も含まれます。
- ※平成25年4月1日～翌年3月31日の間に75歳になる人は、誕生日前日まで国保健診を受診できます。

国保健診の受診方法

国保健診の受診料は無料です。

町が行う「国保健診」を受診

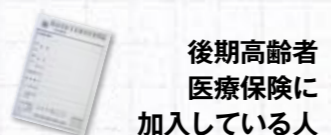
▶ 「国保健診」を受診してください。がん検診(別途料金が必要)なども一緒に受診できます。

指定実施医療機関での受診

受診期間：6月～1月

▶ 田川医師会が指定する医療機関でも「国保健診」が受けられます。指定医療機関(受診場所)については、5月ごろに受診券と一緒に送られる一覧表でご確認ください。なお、がん検診など国保健診以外は受診できません。

問 福智町役場住民課保険係 ☎ 22-7761



後期高齢者医療保険に加入している人

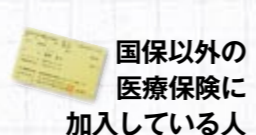
- ▶ 75歳以上および一定の障害で該当する65歳以上の加入者には、広域連合から4月下旬に健診の案内が送付されます。その案内に従って実施医療機関に直接お申し込みください。ただし、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症など、内臓脂肪の蓄積に起因する疾病)を治療中の人は対象になりません。

福岡県後期高齢者医療広域連合

☎ 092651-3111

▶ 受診者の自己負担は1人500円

▶ 受診表の送付時期は、①平成25年4月末現在で被保険者の人は4月下旬。②平成25年5月以降に被保険者になる人は、75歳の誕生日の上旬に送付します。



国保以外の医療保険に加入している人

- ▶ 医療保険者(健康保険証の発行機関)が指定する健診機関での受診となります。詳しくは加入している医療保険者へお問い合わせください。

生活保護受給者で健康保険に加入していない人

- ▶ 40歳以上であれば、町の健診でP.16の「基本健診」を無料で受診できます。受診の際には「診療依頼書」を必ずご持参ください。

番号のおかけ間違いがないよう、ご注意ください。



加入している健康保険に関係なく受けられます「がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」

「肺がん検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」「乳がん検診」「子宮がん検診」「骨粗しょう症検診」「肝炎ウイルス検診」は、対象に当てはまれば、加入している健康保険に関係なく受けられます。この機会にぜひお申し込みください。くわしい内容は次のページでご確認ください!

Fukuchi Medical Checkup

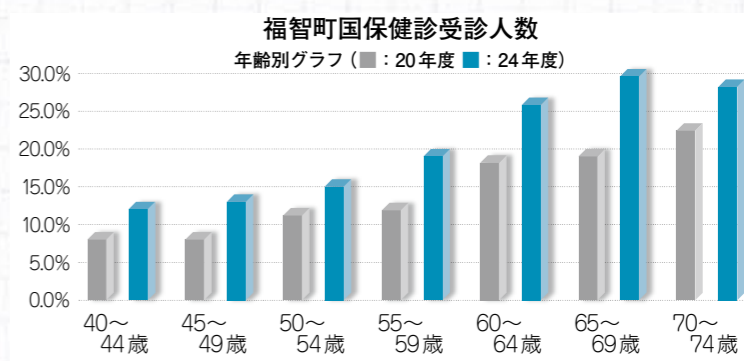
慢心より、健診。

「大丈夫!」
胸を張って
言えますか?

今回は、6月に行う「金田保健センター」と「コスモス保健センター」での健診申し込みを受け付けます。

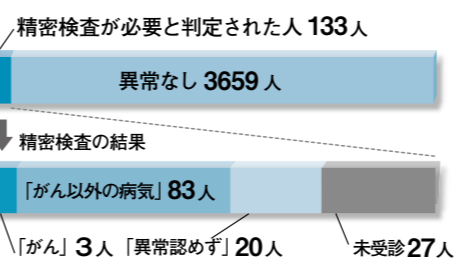
※10月に行う「方城保健センター」での健診申し込みは8月号でお知らせします。

福智町の国保健診受診率は16・1%から始まり、平成24年度には23・7%と、少しずつですが、数値が伸びてきました。しかし、「福智町国民健康保険健康診査等実施目標」は45%。決して現在の数値が高いとはいえません。特に40歳代から50歳代では、健診の受診率が著しく低いことがわ



まだまだ低い受診率... 健はあなたの健診意識

平成23年度福智町がん検診受診結果 (受診者: 延べ3,792人)

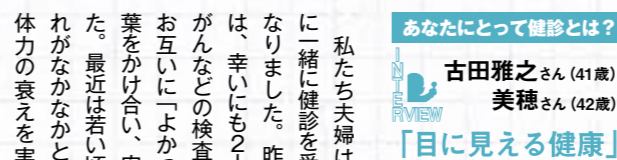


がんは、30年以上日本人の死因の第1位です。その数は年々増加しており、誰もがかかる可能性のある身近な病気と言えます。平成23年度に町で実施したがん健診の結果では、精密検査が必要と判定された人の中で86人に「がん」や「がん以外の病気」が見つかりました。

「日本人の2人に1人ががんにかかる現代社会」

「がんは、30年以上日本人の死因の第1位です。その数は年々増加しており、誰もがかかる可能性のある身近な病気と言えます。平成23年度に町で実施したがん健診の結果では、精密検査が必要と判定された人の中で86人に「がん」や「がん以外の病気」が見つかりました。」

「がんは、30年以上日本人の死因の第1位です。その数は年々増加しており、誰もがかかる可能性のある身近な病気と言えます。平成23年度に町で実施したがん健診の結果では、精密検査が必要と判定された人の中で86人に「がん」や「がん以外の病気」が見つかりました。」



あなたにとって健診とは? 古田雅之さん(41歳) 美穂さん(42歳) 「目に見える健康」

「好きなものを食べたい」「酒やタバコをやめたくない」とイヤなことは考えずに、好きなように生きたい気持ちは誰もが持っているものです。しかし一年後、半年後に病気で倒れないという保証はどこにもありません。もし万が一、倒れてしまった時のことを思い浮かべてみてください。「早く気付いて治療しておけば良かった」と後悔してからは遅すぎます。「今まで大丈夫だったから来年

わたしのために、大切な家族のために、これからも健診を受け続けます!

「大丈夫」と慢心しがちですが、健診は「目に見える健康」だと思います。そんな中、健診を受けると、日常生活を見直すきっかけになります。特に町の健診は日曜日でも受けられるので、とってもありがたいです。健診は毎年継続してこそ意義があります。去年の結果と見比べながら、体重の増減などを見て生活改善の参考にしていきます。いつまでも安心した毎日が過ごせるように、これからも毎年1回、2人で健診を受けていきたいと思います。

「これからあなたらしく生きていくために...」

「好きなものを食べたい」「酒やタバコをやめたくない」とイヤなことは考えずに、好きなように生きたい気持ちは誰もが持っているものです。しかし一年後、半年後に病気で倒れないという保証はどこにもありません。もし万が一、倒れてしまった時のことを思い浮かべてみてください。「早く気付いて治療しておけば良かった」と後悔してからは遅すぎます。「今まで大丈夫だったから来年

も大丈夫」とは決して言えず、病気のリスクは年を追うごとに高まります。今のうちに、無理なくできることから少しずつ改善していけば、そのリスクを遠ざけることが可能です。健診は人を不安にさせるものではなく、これからも好きなことを続けられるよう、あなたの健康を支えるためのもの。今健診を受けて自分の健康状態を知ることが、この先の人生を変えるかもしれません。胸を張って「大丈夫」と言えるようになるためにも、この機会に健診を受けましょう。